



6月 たんぽぽだより



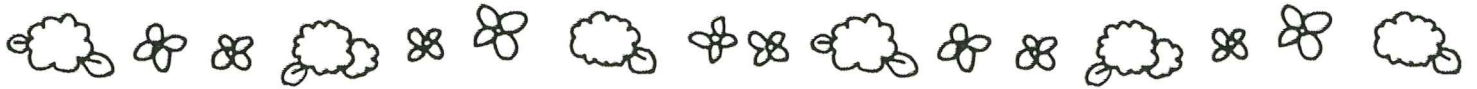
2022.06.01

子どもたちの様子

〈た1のお友だち いただきまーす！～スプーンとフォークを使って～〉

給食の時少し前まではご飯はおにぎりにしてもらって、スプーンですくって食べたり、手でつまんで食べていましたがスプーンで上手にすくえる姿が増えてきて、今は、ばらご飯にしています。スプーンですくう時にたくさんスプーンにのると「イッパイ！」とたくさんすくい過ぎたことを伝えようとしてくれたり、大きなお口を開けて頑張ってお食べようとしたりする姿が見られます。一緒にすくって適量を伝えていき、自分で食べることが喜べるように関わっています。

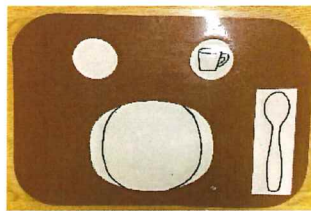
フォークの使用をはじめたときも嬉しそうに食器シートの絵柄と同じように並べていました。「フォークでツクンできるかなー？」と刺して食べることを伝えていきます。使用できることが嬉しくて何でもフォークで食べようとする姿も見られます。うれしい気持ちに共感しながらフォークで刺して食べるもの、スプーンですくって食べるものと使い分けて伝えていき、楽しんで食事ができるように関わっています。



〈た2のお友だち～食器シート使ってみよう～〉

給食では食器を自分の手前に持ってきて食べることを伝えていきます。食器を「どこに置いたらいいかな」と考える子ども達をみて食器シートを使い始めました。最初は「コレナンダロウ」と触っていましたが、食器を食器シートの絵柄にそって置くと「オ！」と興味津々です。スプーンは「おんなじおんなじしてね」の保育者の声かけで絵柄に合わせておんなじをしています。スプーンを置くと嬉しそうな子ども達。

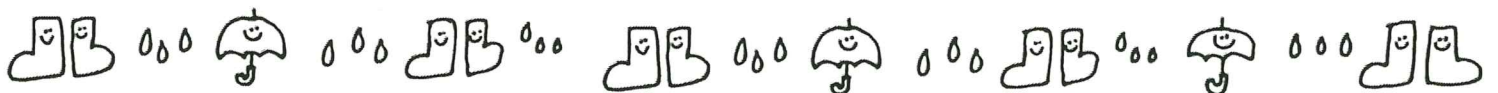
これから食器シートを使いながら食事を楽しんでいきたいと思ひます。



〈た3のお友だち～オマルででたよ！～〉

排泄では保育者にズボンとオムツを脱がせてもらおうと、オマルまで歩いていく子ども達。自分でオマルにまたがることにもすっかり慣れた様子です。

オマルに座るとおしっこが出ることも増えてきました。おしっこが出た時は、保育者の方を見てニコッ。ちょっぴり自慢げな子ども達。おしっこが出たときは一緒に喜びながら、うれしいと感じられるように関わっていきたいと思ひます。



〈た4のお友だち ほら！おいしいよ～〉

毎日、給食の時間になるとお皿を覗いて楽しみに待つ子どもたち。これまでは何でも食べていたお友だちも少しずつ食の好みが出てきたり、カミカミするのが苦手でお口をギュッと閉じて『イヤイヤ～』とする姿も最近では見られるようになってきました。お家でもこのような姿に色々な工夫をされながら関わられておられるとお話を伺っています。

園でも苦手な物も「おいしいよ～少し食べてみよう！」と励まされながら、ほんの少しの量でも頑張ってお食べる気持ちを育てていきたいと思ひています。様々な食材や、素材の味を経験しながら知っていき、みんなで囲む給食の時間を楽しみたいと感じていけるように関わっていきたく思ひます。